令和７年

議会の概要



沼田市議会事務局

目　　次

Ⅰ　沼田市のあらまし …… 1

Ⅱ　議会の構成等

（１）　議員定数 …… 2
（２）　議員年齢別構成 …… 2
（３）　党派別構成 …… 2
（４）　会派別構成 …… 3
（５）　在職期間別構成 …… 3
（６）　議長及び副議長 …… 3
（７）　各種委員会等 …… 3
（８）　議員報酬 …… 4
（９）　政務活動費の支給状況 …… 5
(10)　事務局職員の構成 …… 5
(11)　群馬県市議会議長会長歴任者 …… 5

Ⅲ　議会の実績

（１）　議会の招集及び審議状況 …… 7
（２）　付議事件の状況 …… 7
（３）　選挙及び推薦の状況 …… 7
（４）　議員等提出議案・動議・決議・意見書の状況 …… 8
（５）　請願の処理状況 …… 8
（６）　陳情の処理状況 …… 8
（７）　一般質問者数 …… 8
（８）　通告による一般質問者 …… 9
（９）　傍聴人受付数 …… １６
(10)　常任委員会・特別委員会付託件数及び開催状況 …… １７
(11)　委員協議会開催状況 …… １７
(12)　議会運営委員会開催状況 …… １７
(13)　行政調査及び研修会等実施状況 …… １７
(14)　行政視察来沼状況 …… １８
(15)　全員協議会開催状況 …… １９
(16)　議会だより編集委員会開催状況 …… １９
(17)　その他各委員会開催状況 …… １９
(18)　広報広聴関連活動開催状況 …… １９
(19)　沼田市議会インターネット中継の状況 …… ２０

Ⅰ　沼田市のあらまし



沼田市は、群馬県の北部に位置し、赤城山や武尊山など日本百名山に挙げられる山々に四方を囲まれた、東西に長く、標高は 250 メートルから 2,000 メートル余りに及ぶ起伏に富んだ地形で、総面積 443.46 平方キロメートル、人口約 43,000 人の自然豊かなまちです。

市街地は、市域を南北に貫流する利根川とその支流の片品川・薄根川により形成された日本一の河岸段丘上に広がっています。このような地勢は、地域における産業や生活面などに様々な特色を生み出していますが、「玉原(たんばら)高原」や天然記念物及び名勝「吹割(ふきわれ)の滝」など、スケールの大きい自然環境は、豊富な温泉群やリゾート施設等と相まって、我が国でも有数の観光地としての資質を有しています。

古くは、天文元年（1532 年）に沼田氏が居城して以来、明治に至る 300 有余年の間、真田・本多・黒田・土岐氏の城下町として栄えました。明治以後、北毛の交通の要衝として、また、利根沼田圏域の商業の中心として開け、大正 13 年（1924 年）の上越線の開通とともに、農林産物の集散地として一層の発展を見ました。



戦後は、森林資源を背景に木材関係の工場が多くなり、次第に産業の基盤を整えてきました。昭和 29 年 4 月、沼田町を中心に利南村、池田村、薄根村、川田村の 1 町 4 カ村が合併して市制が施行され、平成 17 年 2 月 13 日には利根郡白沢村、同郡利根村と合併し現在に至っており、令和 6 年に市制施行 70 周年並びに水道事業 100 周年を迎えました。

市制施行後も、モータリゼーションに対応する三国トンネル、金精峠、志賀高原ルートなどの開通、さらには昭和 57 年の上越新幹線、昭和 60 年の関越自動車道新潟線の開通により、本市は交通の要衝として、ますます重要な役割を占めるようになりました。

そして現在は、利根沼田広域市町村圏（昭和 44 年 9 月指定）の中で、行政、商業、情報その他の生活サービス機能の集積する中核都市として、また、首都圏近郊の観光リゾート地としての役割を担っています。

また、姉妹都市として、静岡県下田市（昭和 41 年 5 月提携）およびドイツ連邦共和国バイエルン州フュッセン市（平成 7 年 9 月提携）と交流を行っています。

【沼田市へのアクセス】



東京方面から

● 車では

練馬 I.C＝〈関越自動車道〉＝沼田 I.C　【1 時間 30 分】

● 電車では

■上越新幹線利用の場合

東京駅＝〈上越新幹線〉＝上毛高原駅＝〈バス〉＝沼田駅

【1 時間 40 分】

■ＪＲ高崎線・上越線利用の場合

上野駅＝〈JR 高崎線〉＝高崎駅＝〈JR 上越線〉＝沼田駅

【2 時間 40 分】

※所要時間にのりかえ時間は含まれていません。

Ⅱ　議会の構成等

（１）議員定数（令和８年１月１日現在）

条例定数	現 員 数	任　　期
１８ 人	１７ 人	令和５年４月３０日～令和９年４月２９日

※定数の変遷　昭和29年4月 1日　100人　※町村合併による
昭和30年3月　30人
昭和58年4月　28人
昭和62年4月　26人
平成 7年4月　25人
平成11年4月　24人
平成15年4月　22人
平成17年2月13日　46人　※市村合併による
平成19年4月　27人
平成23年4月　22人
平成27年4月　20人
令和 5年4月　18人

（２）議員年齢別構成（令和８年１月１日現在）

年　　齢	人　　員
７０歳以上 ８０歳未満	２ 人
６０歳以上 ７０歳未満	6
５０歳以上 ６０歳未満	5
４０歳以上 ５０歳未満	2
３０歳以上 ４０歳未満	2
２５歳以上 ３０歳未満	0
計	１７

平均年齢：５７．０歳

（３）党派別構成（公職選挙法に基づく届出による）

党　　派	人　　員
日 本 共 産 党	１ 人
参　　政　　党	1
公　　明　　党	1
立 憲 民 主 党	1
無　　所　　属	１３
計	１７

（４）会派別構成　　（届出順に記載）

会　　派	人　　員
沼　田　創　生　会	７ 人
無　　会　　派	１０
計	１７

（５）在職期間別構成

期　　間	人　　員
１０　　期	１ 人
9　　期	0
8　　期	0
7　　期	0
6　　期	1
5　　期	0
4　　期	1
3　　期	6
2　　期	2
1　　期	6
計	１７

（６）議長及び副議長（令和７年５月１３日就任）

職　名	氏　名	任　期
議　　長	桑 原 敏 彦	２年（申し合わせ）
副　議　長	山 宮 敏 夫	２年（申し合わせ）

（７）各種委員会等　　〔◎：委員長 ○：副委員長〕

名　　称	委　　員　　氏　　名	任　期
総務文教常任委員会 （定数６ 現員６）	◎小野塚 正樹　○木 内 修 一 齋 藤　智　茂 木 清 七 桑 原 敏 彦　戸 部　博	２年
民生福祉常任委員会 （定数６ 現員６）	◎星 野 妙 子　○大 東 宣 之 今 成 敦 子　山 宮 敏 夫 高 柳 勝 巳　野 村 洋 一	２年
経済建設常任委員会 （定数６ 現員５）	◎井 上　弘　○齋 藤 育 子 鈴 木　誠　相 澤 宗 利 中 村 浩 二	２年

名　　称	委　　員　　氏　　名	任　期
議会運営委員会 （定数８ 現員８）	◎中村浩二　○茂木清七 齋藤　智　星野妙子 相澤宗利　小野塚正樹 大東宣之　井上　弘	２年
議会だより編集委員会	◎齋藤　智　○齋藤育子　○相澤宗利 今成敦子　星野妙子　山宮敏夫 高柳勝巳　木内修一　大東宣之 井上　弘	２年
監　査　委　員	戸部　博	議員の任期 (申し合わせ２年)
利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会議員	桑原敏彦　山宮敏夫　小野塚正樹	議員の任期 (申し合わせ２年)
沼田市外二箇村清掃施設組合議会議員	桑原敏彦　山宮敏夫　星野妙子 大東宣之　高柳勝巳	議員の任期 (申し合わせ２年)
利根東部衛生施設組合議会議員	桑原敏彦　星野妙子　今成敦子 大東宣之　野村洋一	議員の任期 (申し合わせ２年)
利根沼田学校組合議会議員	桑原敏彦	議員の任期 (申し合わせ２年)
群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員	桑原敏彦	議員の任期 (申し合わせ２年)

（８）議員報酬　　（円）

年　次	議　長	副議長	議　員	備　考
昭和４９年	120,000	105,000	98,000	昭和49.12. 1
昭和５１年	165,000	140,000	130,000	昭和51.12. 1
昭和５２年	195,000	165,000	155,000	昭和52.12. 1
昭和５５年	220,000	185,000	175,000	昭和55. 4. 1
昭和５７年	240,000	205,000	195,000	昭和57. 4. 1
昭和６０年	265,000	225,000	215,000	昭和60. 1. 1
昭和６３年	300,000	260,000	250,000	昭和63. 1. 1
平成　２年	350,000	310,000	290,000	平成 2. 4. 1
平成　４年	400,000	350,000	330,000	平成 4. 4. 1
平成　８年	440,000	370,000	350,000	平成 8. 4. 1
平成１６年	426,000	359,000	339,000	平成16. 4. 1
平成１７年	426,000	359,000	旧沼田市 339,000 白沢町 147,000 利根町 190,000	平成17. 2.13

年　次	議　　長	副 議 長	議　　員	備　　考
平成１９年	426,000	359,000	339,000	平成19. 4. 1
平成２０年	383,000	330,000	322,000	平成20. 4. 1 （附則により）
平成２５年	374,000	323,000	315,000	平成25. 7. 1 （特例条例により）
平成２６年	383,000	330,000	322,000	平成26. 4. 1 （附則により）
平成２７年	426,000	359,000	339,000	平成27. 4.30
令和　２年	383,000	323,000	305,000	令和 2. 7. 1 ～令和 3. 3.31 （附則により）
令和　３年	426,000	359,000	339,000	令和 3. 4. 1

（９）政務活動費の支給状況

施 行 日	交付額(議員１人あたり)	備　　考
平成13. 4. 1	年額 180,000円	会派（所属議員が１人の場合を含む）に対して交付する。
平成15. 6.27	年額 180,000円	会派（所属議員が２人以上）に対して交付する。
平成17. 2.13	交 付 し な い	「市町村の合併の特例に関する法律」に規定する議会の議員の在任に関する特例期間適用中に限り、交付しない。
平成19. 4. 1	年額 150,000円	会派（所属議員が２人以上）に対して交付する。(附則により、平成23年3月31日までの間とする。)
平成23. 7. 1	年額 120,000円	会派（所属議員が２人以上）及び会派に所属していない議員に対して交付する。

（１０）事務局職員の構成

事務局長（１）
- 庶務係（２）　次長兼係長１、主査１
- 議事係（２）　係長１、副主幹１

（１１）群馬県市議会議長会長歴任者

氏　　名	在 任 期 間
生　方　高　光	昭和43. 5　～ 昭和44. 5
金　谷　六　郎	昭和53. 4.10 ～ 昭和54. 4.29
深　代　栄　三	昭和63. 4.21 ～ 平成元. 4.19
高　橋　襄　典	平成10. 4.16 ～ 平成11. 5.11

須　田　清　七	平成11. 5.11 ～ 平成11. 5.26
金　井　康　夫	平成20. 4.17 ～ 平成21. 4.16
野　村　洋　一	令和 2. 4.24 ～ 令和 3. 4.22

Ⅲ　議会の実績

（令和７年実績）

（１）議会の招集及び審議状況

招集月日	議　　会	会　　期	開議日数	付議事件	１日平均出席議員
２月２５日	第１回定例会	２２日	５日	４３件	１７．８人
５月１３日	第２回臨時会	１	１	１８	１８．０
６月　３日	第３回定例会	１１	５	１０	１７．０
８月２６日	第４回定例会	２２	６	３２	１７．５
１２月　２日	第５回定例会	１１	５	４１	１６．８

（２）付議事件の状況　　（件）

区　　分		付議件数	委員会付託	結果														継続審議
				原案可決	修正可決	否決	認定	同意	承認	終了	異議なし	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	審議未了		
議案	条　例	44	11	44														
	予　算	34	8	34														
	決　算	4	4				4											
	人　事	5						5										
	意見書	0																
	決　議	0																
	その他	17		17														
報　告		15							11	4								
諮　問		2									2							
請　願		1	1									1						
選　挙		6								6								
推　薦		0																
そ　の　他		16								2	14							
計		144	24	95			4	5	11	12	16	1						

（３）選挙及び推薦の状況

《第１回定例会》　・人権擁護委員の推薦

《第２回臨時会》　・議長の選挙
・副議長の選挙
・利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
・沼田市外二箇村清掃施設組合議会議員の選挙
・利根東部衛生施設組合議会議員の選挙
・群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

《第４回定例会》　・人権擁護委員の推薦

（４）議員等提出議案・動議・決議・意見書の状況

○　議員等提出議案

議案番号	件　　名	発議者等	提出年月日	議決年月日
36号	沼田市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	議会運営	7．3.18	7．3.18 原案可決
103号	沼田市議会会議規則の一部を改正する規則について	議会運営	7.12.12	7.12.12 原案可決
104号	沼田市議会傍聴規則の一部を改正する規則について	議会運営	7.12.12	7.12.12 原案可決

○　動　　議　・・・・・・・・・なし

○　決　　議　・・・・・・・・・なし

○　意 見 書　・・・・・・・・・なし

（５）請願の処理状況

請願	件　　名	付託年月日	付託委員会	議決年月日
1号	沼田城再建の早期実現を求める機運醸成を踏まえた全庁的検討プロジェクトの設置を要望する請願	7．2.25	総務文教	7．3.18 採択

（６）陳情の処理状況　　（件）

受理件数	処　理　結　果						
	採　択	趣旨採択	不採択	継続審査	審査未了	取り下げ	配　付
9							9

（７）一般質問者数

議　　会	人　　数
第１回定例会	１０人
第３回定例会	１０
第４回定例会	１３
第５回定例会	１０

（８）通告による一般質問者

◎第１回定例会（３月）

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
山　宮　敏　夫	１　沼田市における経営の健全化について ア　沼田市の財政状況について イ　沼田市における課税状況について ２　安全安心で住みやすいまちづくりについて ア　沼田市内の災害リスクと復旧対策について イ　交通弱者に対しての取組について	市　長
小野塚　正　樹	１　人口減少対策について ア　全庁を挙げた移住の推進について ２　歳入を増加させることについて ア　民間最終処分場への受入れに伴う歳入見込みについて イ　企業誘致の推進について ３　森林文化都市アクションプランについて ア　成果を最大化して継続していくことについて	市　長
齋　藤　　智	１　地域活性化について ア　ふるさと納税について ２　ＤＸについて ア　自治体ＤＸについて ３　たくましく生きる力を育む学校教育の充実について ア　ふるさと学習について イ　確かな学力の育成について ウ　豊かな人間性と社会性の育成について	市　長 教育長
桑　原　敏　彦	１　沼田市の就労機会の確保と新たな産業振興について ア　人口減少社会での労働力確保について イ　人手不足が進む中での企業の生産性向上の実現について	市　長
相　澤　宗　利	１　地域の力を育むまちづくりについて ア　歴史的資源を活かしたまちづくりについて イ　障がい者の自立に向けたまちづくりについて ウ　学ぶ喜びを実感できる学習活動について	市　長 教育長

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
星　野　妙　子 （一問一答方式）	1　令和７年度当初予算（案）について 　ア　予算編成について 2　「命」を守る災害時の備えについて 　ア　防災体制の充実について 　イ　防災士との協力について 3　大正ロマンエリアについて 　ア　活用と魅力発信について 4　子育て支援の充実について 　ア　啓発活動の取組みと情報発信について	市　長 教育長
高　柳　勝　巳	1　街なか再生の今後の方向性について 　ア　中心市街地に関連した今後の事業展開について 2　食料供給困難事態に備えた農業振興と食料自給率の向上について 　ア　みどりの食料システム戦略の具体化について 　イ　学校給食の地場産化、有機化の推進について 3　戦後８０年へ寄せる沼田市の決意について 　ア　記念とすべき事業について	市　長 教育長
鈴　木　　誠	1　市民生活の充実に向けた取組について 　ア　沼田公園について 　イ　財政状況改善に向けた取組と資産の活用について 2　環境と人にやさしいまちづくりについて 　ア　環境と人にやさしいまちづくりについて	市　長 教育長
大　東　宣　之	1　高齢者福祉について 　ア　介護保険と生活支援について 2　都市間交流について 　ア　都市間交流の状況と今後の取組について 3　学校統廃合について 　ア　「沼田市新たな学校づくり実施計画」（素案）に対する説明会等での意見とこれからの取組について	市　長 教育長
井　上　　弘	1　教育環境の充実 　ア　子どもたちの安全を守る学校施設整備 2　地域コミュニティと学校 　ア　今後の学校と地域コミュニティのあり方 3　森林資源の活用 　ア　玉原高原の活用	教育長

◎第３回定例会（６月）

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
小野塚　正　樹	1　除雪体制の強化について ア　市民からの除雪ニーズの対応について イ　除雪業務委託に関する課題について 2　観光施策について ア　沼田市観光基本計画について	市　長
星　野　妙　子 (一問一答方式)	1　令和７年度市政懇談会に参加して ア　寄せられた要望や意見の市行政への反映について イ　急速に進む人口減少について ウ　０歳児から２歳児の保育料無償化について エ　沼田横塚産業団地の企業誘致について 2　少子高齢化で変わる人口構造について ア　一人暮らし高齢者世帯について 3　ブックスタートについて ア　点字絵本について	市　長 教育長
齋　藤　　智	1　食料自給率向上への取組について ア　耕作放棄地の再生について イ　農業への関心を高める取組について 2　市民が健康に暮らせる取組について ア　市民の健康づくりについて 3　防災意識の向上について ア　防災教育について	市　長
鈴　木　　誠	1　市民生活の充実に向けた取組について ア　これからのまちづくりについて イ　地域おこし協力隊制度につい ウ　体育施設について	市　長 教育長
井　上　　弘	1　ふるさと納税の積極的な活用 ア　水と緑の大地ふるさとぬまた寄附金の充当事業について イ　新たな寄附の募集の考え方について 2　最後まで安心して暮らせるまちづくり ア　終活支援について	市　長
高　柳　勝　巳	1　企業誘致について ア　現在検討しておかなくてはならない諸課題について 2　利根沼田ごみ処理広域化について ア　協議・検討の進捗状況に対する構成団体の長としての考えについて	市　長

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
齋　藤　育　子	1　財産を有効活用する取組について ア　学校等統廃合後の施設の活用について 2　社会全体で子どもたちを守る取組について ア　子どもたちの安心安全を守る支援について	市　長 教育長
木　内　修　一	1　人口減少対策について ア　移住対応について イ　移住・定住政策の強化について	市　長
大　東　宣　之	1　沼田市公共施設等総合管理計画について ア　沼田市公共施設等総合管理計画の進捗状況と公共施設等の維持管理について 2　地域循環型経済について ア　地域循環型経済に対する見解と今後の対応について 3　文化財保護と活用について ア　状況と今後の取組について	市　長 教育長
相　澤　宗　利	1　人口減少社会におけるまちづくりについて ア　少子化社会でのまちづくりについて イ　持続可能な行政運営について	市　長 教育長

◎第４回定例会（９月）

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
小野塚　正　樹 （一問一答方式） （パネル使用）	1　これからの沼田まつりぎおん祭について ア　沼田まつりと祇園祭について イ　沼田まつりのブランド力を向上させて、参加者を増やす取組について ウ　綺麗で粋な沼田まつりを全員で創りあげることについて 2　これからの沼田市政について ア　市長１期目の実績と総括について イ　市長選挙について	市　長

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
茂　木　清　七	1　沼田市の基幹産業でもある第１次産業の今後について ア　農業従事者の減少について イ　鳥獣害対策について ウ　異常気象による農産物への影響について エ　環境に優しい持続可能な農業経営について 2　沼田市の安心安全なまちづくりについて ア　沼田市土砂等による埋立て等の規制に関する条例について	市　長
山　宮　敏　夫	1　より安全安心な沼田市の実現にむけて ア　自然災害におけるリスク管理について イ　市有施設の災害時利用について 2　経済効果の向上の取組について ア　産業の発展と沼田市の役割について イ　経済活性化の取組について	市　長 教育長
中　村　浩　二	1　将来を見据えた沼田市の活性化について ア　持続可能なまちづくりについて イ　沼田市、白沢町、利根町の合併後の活性化について 2　利根沼田の地域活性化について ア　利根沼田地域の相互連携について	市　長
鈴　木　　誠	1　守りながら変わるまちづくり ア　沼田まつりについて イ　姉妹都市である下田市との交流について	市　長 教育長
大　東　宣　之	1　地域医療について ア　地域医療の状況と沼田病院について 2　多文化共生社会について ア　外国人との共生について 3　沼田城跡調査について ア　沼田城跡調査の成果と今後の取組について	市　長 教育長
高　柳　勝　巳	1　民法改正による行政の対応について ア　公道へはみ出した木の枝への対応について 2　地域農業の活性化と教育の連携について ア　学校給食の地場産農産物の拡大と有機農産物の普及について 3　平和行政について ア　具体的な継承策について	市　長 教育長

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
木　内　修　一	1　森林政策について ア　森林の現状と課題について イ　森林環境譲与税の活用について ウ　森林観光の推進について エ　森林文化都市アクションプランに基づく進捗について	市　長
齋　藤　　智	1　こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち沼田について ア　沼田市第七次総合計画の策定に向けた取組について イ　移住支援について ウ　分かりやすい情報提供について	市　長
星　野　妙　子 (一問一答方式)	1　「命」を守る災害時の備えについて ア　災害対応に役立つ事前の体制整備について 2　旧沼田女子高等学校校舎・跡地について ア　活用に向けた進捗状況について 3　利根町平川地区の治山対策について ア　平川不動尊周辺の安全対策について	市　長 教育長
井　上　　弘	1　未来志向の事業縮小について ア　事業縮小による財源の確保について 2　移住者支援の充実について ア　移住者増加に向けた全庁的な取組について	市　長
相　澤　宗　利	1　市民の力を引き出すまちづくりについて ア　地域の日常を活かしたまちづくりについて イ　子どもたちの心を育む取り組みについて	市　長 教育長
齋　藤　育　子	1　森林文化都市としての取組ついて ア　森林文化都市宣言について イ　森林文化都市アクションプラン事業について 2　ふるさと納税について ア　ふるさと納税の取組について	市　長

◎第５回定例会（１２月）

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
木　内　修　一	1　熊対策について ア　出没状況と被害状況の把握について イ　現行の対応状況について ウ　今後の対策強化について	市　長

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
今　成　敦　子 （一問一答方式）	1　下田市姉妹都市提携６０周年記念事業について ア　姉妹都市交流のさらなる発展と、歴史的・文化的価値を未来へ継承する取組について 2　地域の安全に関する対応と取組について ア　鳥獣害対策について 3　資産管理に関する対応と取組について ア　公有財産・公共施設の現状と活用について	市　長
齋　藤　　智 （パネル使用）	1　持続可能な市政運営について ア　財政運営と公共施設の最適化について 2　まちの魅力の発信力の強化について ア　観光客の増加に向けた取組について 3　未来を担うたくましいひとづくり・まちづくりについて ア　学校教育について	市　長 教育長
井　上　　弘	1　最後まで安心して暮らせるまちづくり ア　地域のつながり・共助による困りごと解決 2　学校教育環境の充実 ア　教員の多忙化解消に向けて イ　子供の読書活動の推進	市　長 教育長
小野塚　正　樹	1　沼田市ゼロカーボンシティ宣言の達成に向けた取組状況について ア　カーボンニュートラルに向けた取組について イ　カーボンオフセットを取り入れることについて 2　沼田市デジタル田園都市国家構想総合戦略の具現化について ア　ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域づくりについて	市　長
高　柳　勝　巳	1　行財政改革の推進により複雑多様化する事業費の捻出について ア　行政コストの具体的な節減策について 2　スポーツと健康づくりの充実について ア　ミズノスポーツサービス株式会社との連携強化について	市　長 教育長
鈴　木　　誠	1　デジタル社会への対応について ア　デジタル分野の取組について	市　長

氏　　名	発　　言　　要　　旨	答弁者
大　東　宣　之	1　新年度予算編成について ア　新年度予算編成と市政の課題について 2　有害鳥獣対策について ア　有害鳥獣による被害状況と今後の対応について 3　不登校対策について ア　不登校の状況と対策について	市　長 教育長
星　野　妙　子 (一問一答方式)	1　９月に発生した突風と記録的な大雨について ア　被害状況と復旧の進捗状況について 2　子ども防災について ア　防災教育について 3　治山対策について ア　治山対策の現状と対応状況について 4　子ども議会における注目する質問について ア　子供たちが安心して過ごせる屋内施設・遊び場について 5　分娩時の硬膜外鎮痛（無痛分娩）について ア　人口減少時代において、分娩時の硬膜外鎮痛（無痛分娩）助成に向けた沼田市の取組について	市　長 教育長
齋　藤　育　子	1　人口減少対策について ア　少子化対策について イ　道徳教育について 2　沼田の魅力について ア　沼田の魅力発信について	市　長 教育長

（9）傍聴人受付数

議　　会	開議日数	男	女	計	１日平均傍聴人数
第１回定例会	５日	２１人	１９人	４０人	８．０人
第２回臨時会	1	0	0	0	０．０
第３回定例会	5	２０	１２	３２	６．４
第４回定例会	6	５１	１１	６２	１０．３
第５回定例会	5	１３	２０	３３	６．６
計	２２	１０５	６２	１６７	７．６

（１０）常任委員会・特別委員会付託件数及び開催状況

委員会名	議案					請願	陳情	開会日数
	条例	予算	決算	その他	計			
総務文教常任委員会	件	件	件	件	件	１件	件	１２日
民生福祉常任委員会	1				1			１１
経済建設常任委員会								１２
予算審査特別委員会	１０	8			１８			7
決算審査特別委員会			4		4			7

（１１）委員協議会開催状況

委員会名	開催日数
総務文教委員協議会	４日
民生福祉委員協議会	2
経済建設委員協議会	5
計	１１

（１２）議会運営委員会開催状況

開催回数	会期中	閉会中	陳情審査件数	請願審査件数
８回	３回	５回	０件	０件

（１３）行政調査及び研修会等実施状況

対象者	期日	実施地	内容
民生福祉常任委員	７月１１日	管内	沼田市外二箇村清掃施設組合清掃工場について
民生福祉常任委員	７月１１日	管内	株式会社ウィズウェイストジャパン（佐山地区）について
経済建設常任委員	７月１４日	管内	宇楚井町地内太陽光発電事業地盛土箇所について
総務文教常任委員	７月２５日	東京都板橋区	災害時の相互援助に関する協定について

対象者	期　日	実施地	内　　容
全　議　員	８月２０日	高崎市 箕郷文化会館	群馬県市議会議長会議員研修会 演題　「地方創生２．０時代における地方議員の役割」 講師　高崎経済大学地域政策学部 教授　増田　正　氏
民生福祉常任委員	１０月　６日	愛媛県今治市	今治市クリーンセンターバリクリーンについて
民生福祉常任委員	１０月　７日	岡山県岡山市	岡山市（株）ありがとうファームについて
全　議　員	１０月２４日	ホテルベラヴィータ	渋川市議会・沼田市議会合同議員研修会 演題　「地方創生と防災・減災の国の取組について」 講師　内閣府　政策統括官(防災担当)付 参事官(政策調整担当)付 主査　深掘　貴良　氏
経済建設常任委員	１１月　７日	茨城県土浦市	まちなか定住促進事業について

（１４）行政視察来沼状況

期　日	自治体名等	視察内容
９月３０日	静岡県伊豆の国市議会 議員有志	移住・定住促進事業について
１０月　８日	千葉県八千代市議会 文教経済常任委員会	ぬまた起業塾について
１０月２７日	吉岡町議会 文教厚生常任委員会	学校給食センター視察 炊飯設備導入の経過と稼働状況について
１０月２９日	山梨県山梨市議会 総務常任委員会	電子地域通貨「ｔｅｎｇｏｏ」について
１１月　５日	北海道室蘭市議会 総務常任委員会	本庁舎整備について

（１５）全員協議会開催状況

期　日	場　所	出席議員数	主　な　協　議　事　項
開催なし			

（１６）議会だより編集委員会開催状況

開 催 回 数	議会だより発行回数	備　　考
１１回	４回	No.７６、７７、７８、７９

（１７）その他各委員会開催状況

委 員 会 名	開 催 回 数
委員協議会連合会	５回

（１８）広報広聴関連活動開催状況

期　日	実施主体	相手方	活動内容等
１０月１４日	民生福祉常任委員会	私立園長会	幼児教育・保育に関する意見交換
１１月１５日	議会・秘書課・教育委員会	市内児童・生徒	子ども議会

（１９）沼田市議会インターネット中継の状況

○　生中継

議　会	閲覧数
第１回定例会	１，２０５　件
第２回臨時会	１６０
第３回定例会	１，０００
第４回定例会	１，４２１
第５回定例会	９６５
合　計	４，７５１

○　録画配信　※各月の月末に集計

集計月	閲覧数
令和７年　１月	１３０　件
２月	１５２
３月	４４３
４月	１２７
５月	１３９
６月	６５２
７月	１６６
８月	９５２
９月	８１２
１０月	４７３
１１月	３６１
１２月	１，１７２
合　計	５，５７９